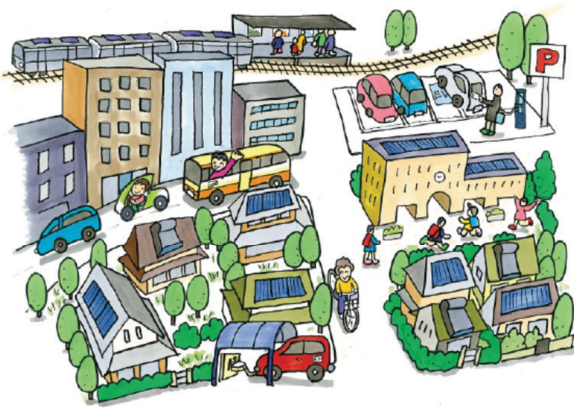


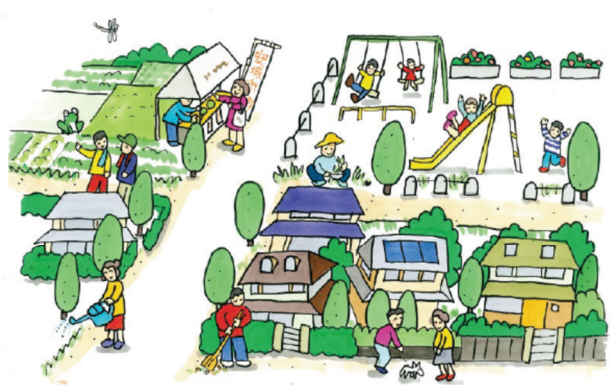
令和元年度

安城市環境報告書

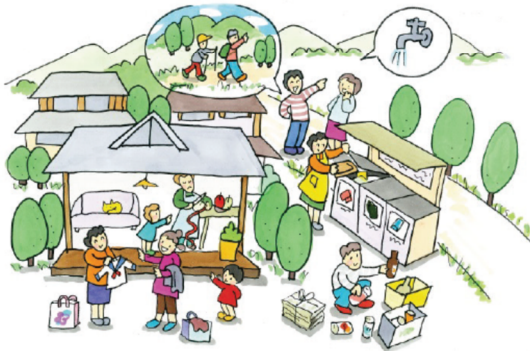
低炭素なまちをつくる



暮らしと自然を守るまちをつくる



資源が循環するまちをつくる



市民みんなが行動するまちをつくる



第 1 章 安城市環境報告書について

安城市は、平成13年3月に令和2年度（2020年度）を目標年次とした計画期間20年の長期計画として安城市環境基本計画を策定しました。

平成28年4月に、地球温暖化防止の観点からエネルギー関連施策の拡充、持続可能なまちづくりに向けた取組みの重点化及び国・県等の関連計画との整合を図ることを基本方針として計画の改定を実施し、新たに計画の目指すまちの将来像を「環境負荷の少ない、人と自然が共生する、良好な環境が持続的に発展するまち」としました。

本報告書は、安城市環境基本計画で定められた基本的施策に基づく具体的な事業実施状況及び成果指標の最新値を掲載しています。

施策の体系

安城市環境基本計画では、4つの「基本目標」を設定し、さらに分野別に細分化したものを「分野別目標」とし、分野別目標を達成するための施策群を「基本的施策」として決めました。

基本目標 1 低炭素なまちをつくる

分野別目標	基本的施策
(1) エネルギーの効率的な利用	①省エネルギーの推進
	②エネルギーの地産地消の推進
(2) 適切な交通手段の選択	①環境に優しい自動車の利用促進
	②自転車の利用促進
	③公共交通機関の利用促進
(3) 環境と調和した事業活動の促進	①事業者の取組み支援

基本目標2 暮らしと自然を守るまちをつくる

分野別目標	基本的施策
(1) 快適な暮らしの実現	①公害の防止
	②安全・安心で快適な生活環境の向上
	③緑あふれる美しい都市景観づくり
(2) 自然との共生	①生物多様性の保全
	②水辺の環境保全
(3) 農のある暮らしづくり	①農に親しむ環境づくり
	②農と環境の保全

基本目標3 資源が循環するまちをつくる

分野別目標	基本的施策
(1) 資源の循環	①2R（リデュース・リユース）の推進
	②リサイクルの推進
(2) ごみ減量の推進	①ごみ分別、減量の徹底
(3) 水循環の保全	①水資源の保全と意識の向上

基本目標4 市民みんなが行動するまちをつくる

分野別目標	基本的施策
(1) 次代につなぐ人づくり	①環境学習の推進
(2) 参加と協働の推進	①多様な主体による環境活動の推進

第2章 成果指標と各施策の進捗状況

平成30年度の成果指標及び各施策の進捗状況について掲載します。

実績欄の件数・回数・人数等は、特に注釈のない場合、1年間の実績値となっています。

2.1 低炭素なまちをつくる

(1) エネルギーの効率的な利用 ①省エネルギーの推進

【成果指標】

指標名	基準値 (平成26年度)	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和2年度)
1人1日あたり家庭用電気使用量	5.56kWh	5.33kWh	5.47kWh
指標の見方			
市内で使用される一般家庭用電気使用量を人口1人1日あたりで計算したものです。 電気使用量が削減されることにより、発電する際に発生する二酸化炭素排出量の削減を図ることができます。			

【各施策における事業の進捗状況】

1111 省エネルギー型住宅の普及支援

事業名	実績	担当課
スマートハウス普及促進補助金制度	補助金交付件数：333件	環境都市推進課
省エネ改修（熱損失防止改修工事）を行った住宅の固定資産税減額	固定資産税減額対象件数：1件	資産税課

1112 省エネルギー機器の導入推進

事業名	実績	担当課
防犯灯のLED化	LED化率：48.3%	市民安全課

1113 省エネルギー効果の情報提供

事業名	実績	担当課
西三河5市（豊田市、岡崎市、安城市、知立市、みよし市）クールシェア事業	期間：7月1日～9月30日 市内クールスポット：7施設	環境都市推進課

(1) エネルギーの効率的な利用 ②エネルギーの地産地消の推進

【成果指標】

指標名	基準値 (平成26年度)	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和2年度)
市内での再生可能エネルギーによる発電容量の合計	30,100kw	48,939kw	66,000kw
指標の見方			
市内の家庭・事業者が電気事業者と電力受給契約を締結した発電設備容量の合計です。発電量が増えることで、市内におけるエネルギーの地産地消の普及が進みます。			

【各施策における事業の進捗状況】

1121 住宅等への再生可能エネルギーの導入支援

事業名	実績	担当課
住宅用太陽熱温水器設置補助金制度	補助金交付件数：4件	環境都市推進課
住宅用太陽熱高度利用システム設置補助金制度	補助金交付件数：5件	環境都市推進課
スマートハウス普及促進補助金制度	補助金交付件数：47件 ※太陽光発電のみ	環境都市推進課

1122 公共施設等の再生可能エネルギーの利活用

事業名	実績	担当課
公共施設への再生可能エネルギー発電の導入	導入済数：53施設 発電量：3347.9kw	環境都市推進課

(2) 適切な交通手段の選択 ①環境に優しい自動車の利用促進

【成果指標】

指標名	基準値 (平成26年度)	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和2年度)
市内における次世代自動車普及台数	49台	253台	500台
指標の見方			
平成28年度から令和2年度の5年間に市内で登録される電気自動車・プラグインハイブリッド自動車・燃料電池自動車のうち、補助金を交付した台数の累計です。走行時の環境負荷が少ない自動車の浸透状況を示します。			

【各施策における事業の進捗状況】

1211 次世代自動車の普及促進

事業名	実績	担当課
EV・PHV用充電スタンドの運用	安城市役所：1基 道の駅デンパーク：2基 安城市北部公民館：1基 安城市明祥プラザ：1基 堀内公園：1基	環境都市推進課
次世代自動車購入費補助金制度	補助金交付件数：85件	環境都市推進課

1212 自動車の新しい利用方法の提案

事業名	実績	担当課
電力を供給できる車両を公用車へ導入	電源供給可能車両台数：7台	財政課

1213 次世代自動車の啓発

事業名	実績	担当課
低公害車両を公用車へ導入	低公害車両台数：29台（HV：27台、PHV：1台、FCV：1台） 低公害車両の割合：10.7%	財政課

(2) 適切な交通手段の選択 ②自転車の利用促進

【成果指標】

指標名	基準値 (平成26年度)	現状値※ (平成29年度)	目標値 (令和2年度)
市内の移動で自転車を利用する人の割合	8.6%	10.5%	9.5%
指標の見方			
通勤・通学以外で市内を移動する際、主な交通手段として自転車を利用する人の割合です。			

※市民アンケート（隔年実施）に基づく数値のため、現状値として平成29年度分を掲載。

【各施策における事業の進捗状況】

1221 自転車利用のきっかけづくり

事業名	実績	担当課
自転車購入費補助金制度	補助金交付件数：42件	都市計画課
自転車の利用啓発	広報あんじょうに特集を掲載：1回 子ども向け自転車教室を開催：2回	都市計画課

1222 自転車利用のためのインフラ整備

事業名	実績	担当課
有料自転車駐車場の管理運営	2箇所	維持管理課
自転車走行空間の整備	市道今池篠目3号線 1.2km	都市計画課
レンタサイクルの運営	レンタサイクル利用者数：5,889人	都市計画課

(2) 適切な交通手段の選択 ③公共交通機関の利用促進

【成果指標】

指標名	基準値 (平成27年度)	現状値※ (平成29年度)	目標値 (令和2年度)
公共交通機関に対する満足度	49.4%	51%	54%
指標の見方			
公共交通利用に対する市民の意識と、公共交通の利便性を示すものです。			

※市民アンケート（隔年実施）に基づく数値のため、現状値として平成29年度分を掲載。

【各施策における事業の進捗状況】

1231 公共交通の利用促進

事業名	実績	担当課
あんくるバスの運行	あんくるバス路線数：11 路線 利用者数：578,783 人	都市計画課
あんくるタクシーの運行	あんくるタクシー運行：3 地域 利用者数：439 人	都市計画課
あんくるバス・あんくるタクシーの乗車啓発	夏休み小学生無料キャンペーンの実施、ホコ天きーぼー市でバス無料チケット配布	都市計画課

1232 パークアンドライドの推進

事業名	実績	担当課
有料自動車駐車場の運営	15箇所	維持管理課

(3) 環境と調和した事業活動の促進 ①事業者の取組み支援

【成果指標】

指標名	基準値 (平成26年度)	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和2年度)
環境配慮に関する行動や事業活動を行った事業者数	75件	61件	80件
指標の見方			
事業者の環境マネジメントシステム更新・取得に対する支援件数です（当該年度を含む直近3年度の合計）。事業者が、環境マネジメントシステムの取得及び更新をすることで、産業部門の環境負荷低減につながります。			

【各施策における事業の進捗状況】

1311 環境配慮型製品の開発・販売支援

事業名	実績	担当課
中小企業コーディネーターによる企業訪問	訪問企業数：230社	商工課
中小企業の設備投資を促進するための補助制度	補助金交付件数：269件	商工課
展示会出展事業補助事業 (がんばる中小企業応援事業補助金)	補助金交付件数：60件	商工課

1312 環境へ配慮する事業者への支援

事業名	実績	担当課
ISO等認証取得・更新事業補助金 (がんばる中小企業応援事業補助金)	直近3年間の補助金交付件数：61件、うち4件新規	商工課

2.2 暮らしと自然を守るまちをつくる

(1) 快適な暮らしの実現 ①公害の防止

【成果指標】

指標名	基準値 (平成26年度)	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和2年度)
大気、騒音、ダイオキシン類に係る環境基準達成箇所数	32箇所	11箇所	11箇所
指標の見方			
<p>市内における公害に関する環境基準を満たしている地点の箇所数を示します。測定業務の見直しにより観測地点が全11箇所となりました。観測地点の内訳は大気1箇所、騒音（自動車騒音）8箇所、ダイオキシン類2箇所です。なお、騒音については要請限度に基づき達成判断をしました。</p>			

【各施策における事業の進捗状況】

2111 発生源対策の推進

事業名	実績	担当課
事務所に対する環境保全講習会の実施	実施回数：1回 参加団体：66団体	環境都市推進課
工業団地事業の推進による住工混在の解消	榎前地区工業団地事業 東工区 については5区画すべて分譲	商工課

2112 監視と啓発の徹底

事業名	実績	担当課
公害の継続的な監視	大気測定：常時／1箇所 騒音測定：1回／8箇所 ダイオキシン類測定：5回／2箇所	環境都市推進課
野焼きに関する啓発	公害苦情件数：57件	環境都市推進課

(1) 快適な暮らしの実現 ②安全・安心で快適な生活環境の向上

【成果指標】

指標名	基準値 (平成26年度)	現状値※ (平成29年度)	目標値 (令和2年度)
安城市を、環境に関するマナーがよいまちと感じる人の割合	4.5%	3.7%	20%
指標の見方			
安城市の優れた特徴として「ポイ捨て禁止などのさわやかマナー」を挙げる人の割合を示しています。			

※市民アンケート（隔年実施）に基づく数値のため、現状値として平成29年度分を掲載。

【各施策における事業の進捗状況】

2121 環境美化の推進

事業名	実績	担当課
安城市さわやかマナーまちづくり条例	啓発回数：2回	環境都市推進課
地域クリーン推進員制度	全町内会で運用	ごみゼロ推進課
安城市ポイ捨て及びふん害の防止に関する条例に基づく環境美化	安城七夕まつり会場及び名鉄新安城駅で啓発を実施	ごみゼロ推進課
アダプトプログラムに基づく美化活動	活動団体：55団体	ごみゼロ推進課
公園愛護会及び街路樹愛護会による清掃や除草等	活動団体：158団体	公園緑地課
町を美しくする運動	一斉清掃実施回数：169回	ごみゼロ推進課

2122 都市機能の向上

事業名	実績	担当課
JR安城駅南側、名鉄桜井駅周辺の土地区画整理	道路築造率： 61.4%（南明治第一） 100%（南明治第二） 88.4%（安城桜井駅周辺特定） 家屋移転率： 85.9%（南明治第一） 100%（南明治第二） 92.9%（安城桜井駅周辺特定）	南明治整備課 区画整理課
災害用マンホールトイレの設置	設置数：3件 設置済み総数：31件	危機管理課
感震ブレーカーの設置促進のため、設置費用の助成	補助金交付件数：16件	危機管理課
調整池の設計と水田貯留	詳細設計：貯留容量 5,900 m ³ 水田貯留：貯留容量 918 m ³	土木課

(1) 快適な暮らしの実現 ③緑あふれる美しい都市景観づくり

【成果指標】

指標名	基準値 (平成26年度)	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和2年度)
樹高が3m以上になる樹木の本数	139,538本	144,360本	148,000本
指標の見方			
かつて草地だったため樹林の少ない本市では、大木は貴重な存在です。植樹した樹木が大きく育っていることを示します。			

【各施策における事業の進捗状況】

2131 景観を害する要素の除去

事業名	実績	担当課
景観を害する屋外広告物(はり紙)の除却	除却数：16枚	維持管理課
放置自転車の撤去	撤去台数：182台	維持管理課

2132 緑地の維持・管理

事業名	実績	担当課
樹林保全地区、保護樹木の指定及び指定された保全地区等の維持管理を支援	保全に必要な費用の助成 保全地区面積：120,358㎡ 保護樹木本数：94本	公園緑地課

2133 緑化の推進

事業名	実績	担当課
ガーデニング・みどりのカーテン・オープンガーデンコンテスト	参加者数：67人 表彰式を11月26日に開催	公園緑地課
都市緑化推進事業補助金制度	補助金交付件数：5件	公園緑地課
生垣設置等奨励補助金制度	補助金交付件数：1件	公園緑地課
緑化木配布	配布回数：2回 配布数：1,200本	公園緑地課

(2) 自然との共生 ①生物多様性の保全

【成果指標】

指標名	基準値 (平成26年度)	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和2年度)
生物多様性に関する活動を実施した回数	20回	17回	25回
指標の見方			
市や環境活動団体等が実施する生き物調査や生物多様性に関する活動の実施回数です。生き物への関心の高さを示します。			

【各施策における事業の進捗状況】

2211 自然に親しむ機会の創出

事業名	実績	担当課
セミの抜けがら調査	参加人数：549人	環境都市推進課

2212 生物多様性に関する啓発

事業名	実績	担当課
生物多様性についての啓発	実施回数：21回 参加人数：1,158人	環境都市推進課
外来生物の危険性についての啓発	実施回数：1回 参加人数：37人	環境都市推進課

(2) 自然との共生 ②水辺の環境保全

【成果指標】

指標名	基準値 (平成26年度)	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和2年度)
各河川における水質（BOD値） 及び油ヶ淵の水質（COD値）の 環境基準達成箇所	20箇所	19箇所	21箇所
指標の見方			
水質に対する環境基準を満たしている地点の箇所数を示します。観測地点は全21箇所です。			

【各施策における事業の進捗状況】

2221 生活排水の改善

事業名	実績	担当課
浄化槽設置補助金制度	補助金交付件数：133件	環境都市推進課
下水道への接続の促進	接続依頼文書発送数：2,017通 戸別訪問実績：578件 水洗化率（接続率）：91.7%	下水道課
下水道整備の推進	主要下水道本管整備工事件数：6件 下水道普及率：79.5%	下水道課
水質の環境監視	水質測定回数：132回	環境都市推進課

2222 水辺への関心の向上

事業名	実績	担当課
川と海のクリーン大作戦 (矢作川河川敷の清掃活動)	参加者数：289人	維持管理課
油ヶ淵浄化デーの実施	参加者数：1,651人	環境都市推進課

(3) 農のある暮らしづくり ①農に親しむ環境づくり

【成果指標】

指標名	基準値 (平成26年度)	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和2年度)
地元農産物を意識して購入する人の割合	21.9%	23.3%	24.5%
指標の見方			
地産地消がどの程度市民に浸透しているかを知る目安になります。			

【各施策における事業の進捗状況】

2311 農に触れる機会の創出

事業名	実績	担当課
アグリライフ支援センターの講座	野菜づくり入門コース（2回） 参加人数：47人 スポット講座（6回） 参加人数：365人	農務課
ふれあい田んぼアートイベントの実施支援	田植え（5月）・鑑賞会（7月）・ 稲刈り（9月） 参加人数：1,225人	農務課

2312 地産地消の推進

事業名	実績	担当課
まちなか産直市の実施支援	実施回数：10回	農務課
地産地消の啓発	地産地消をテーマにした紙芝居の開催数：12回	農務課
学校給食における地元（碧海5市）農産物（青果物）の使用	学校給食における地元（碧海5市）農産物（青果物）の購入割合：37.1% ※重量ベース	総務課

(3) 農のある暮らしづくり ②農と環境の保全

【成果指標】

指標名	基準値 (平成26年度)	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和2年度)
エコファーマー認定人数(のべ)	317人	348人	327人
指標の見方			
環境への負荷を低減する持続性の高い農業生産方式を導入した農業者の数を示します。			

【各施策における事業の進捗状況】

2321 農地の多面的機能の理解と活用の促進

事業名	実績	担当課
水田を利用した生物多様性の学習	実施回数：3回 参加人数：225人	環境都市推進課

2322 農作業に伴う環境負荷の低減

事業名	実績	担当課
化学肥料、農薬の販売量調査	実施回数：1回	農務課

2.3 資源が循環するまちをつくる

(1) 資源の循環 ①2R（リデュース・リユース）の推進

【成果指標】

指標名	基準値 (平成26年度)	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和2年度)
2Rの啓発回数	24回／年	36回／年	36回／年
指標の見方			
ごみを減らす取組みを広げるための様々な啓発活動の回数です。			

【各施策における事業の進捗状況】

3111 家庭ごみのリデュースの促進

事業名	実績	担当課
エコクッキング（環境負荷の少ない料理法）講座の実施	実施回数：23回 参加人数：401人	環境都市推進課

3112 ごみのリユースの促進

事業名	実績	担当課
再生家具等の販売	実施回数：12回 再生家具販売数：2,688件	ごみゼロ推進課
七夕まつりで使用した竹を再利用	竹あかりイベント、竹炭	商工課

3113 除籍本コーナーの常設と本のリユースの促進

事業名	実績	担当課
リユース本コーナーの運用	リユース冊数：9,815冊	アンフォーレ課
除籍本（児童書）を学校図書にリユース	リユース冊数：4,270冊	アンフォーレ課

(1) 資源の循環 ②リサイクルの推進

【成果指標】

指標名	基準値 (平成25年度)	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和2年度)
一般廃棄物の再生利用（リサイクル）率	24.2%	19.7%	25.5%
指標の見方			
ごみの排出総量に占める資源の割合を示します。			

【各施策における事業の進捗状況】

3121 資源収集拠点・利用施設の運用

事業名	実績	担当課
市民協働活動による資源回収の支援 (報償金の交付)	回収量：2,863 t	ごみゼロ推進課
リサイクルステーションの運用	ステーション数：5 箇所 回収量：3,014 t	ごみゼロ推進課
ごみステーション等での古紙・古着の収集	回収量：1,089 t	ごみゼロ推進課

3122 市の事業におけるリサイクル推進

事業名	実績	担当課
ごみ焼却灰の資源活用	焼却灰溶融量：496t	ごみゼロ推進課
給食調理場の残さの処理	バイオガス発電により活用	総務課

(2) ごみ減量の推進 ①ごみ分別、減量の徹底

【成果指標】

指標名	基準値 (平成26年度)	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和2年度)
1人1日あたりの最終処分量	92g	95g	88g
指標の見方			
ごみを処理した後の埋め立て処分する量を人口1人1日あたりに換算した数値です。			

【各施策における事業の進捗状況】

3211 ごみ減量の徹底

事業名	実績	担当課
EM ぼかし配布	配布数：26,700 個	ごみゼロ推進課
ダンボールコンポストの講習会	実施回数：2 回 参加人数：21 人	ごみゼロ推進課
乾燥生ごみと野菜やトイレトペーパーの交換	交換持ち込み量：3,932kg	ごみゼロ推進課
生ごみ処理機器購入補助金制度	補助金交付台数：98 台	ごみゼロ推進課
産業廃棄物の混入を抑制	搬入物検査回数：24 回 検査車両数：107 台	ごみゼロ推進課

3212 活動の支援

事業名	実績	担当課
ごみ減量推進市民活動支援プログラム	支援団体数：31 団体 参加人員：19,500 人 啓発物品提供数：18,600 個	ごみゼロ推進課
環境学習施設等による 2R（リユース、リデュース）啓発	実施回数：68 回	環境都市推進課

(3) 水循環の保全 ①水資源の保全と意識の向上

【成果指標】

指標名	基準値 (平成26年度)	現状値※ (平成29年度)	目標値 (令和2年度)
水源地である長野県根羽村に対する市民の認知度	31%	28.6%	50%
指標の見方			
安城市にとっての主な水源地である長野県根羽村に対する市民の認知度を示しています。根羽村を知ることが、水源に対する意識の向上につながります。			

※市民アンケート（隔年実施）に基づく数値のため、現状値として平成29年度分を掲載。

【各施策における事業の進捗状況】

3311 水源の森への意識の向上

事業名	実績	担当課
根羽村植樹祭への参加市民公募	公募市民参加人数：33人	財政課
わくわくネイチャースクール	実施回数：2回 参加人数：95人	環境都市推進課
野外教育活動（自然教室）	参加学校数：8校 参加人数：1,860人	学校教育課

3312 明治用水に関する学習の推進

事業名	実績	担当課
明治用水を学ぶ環境学習講座	実施回数：7回 参加人数：268人	環境都市推進課

2.4 市民みんなが行動するまちをつくる

(1) 次代につなぐ人づくり ①環境学習の推進

【成果指標】

指標名	基準値 (平成26年度)	現状値※ (平成29年度)	目標値 (令和2年度)
環境に関するイベントや講座への参加率	5.9%	5.3%	20%
指標の見方			
市民の環境に関するイベントや講座への参加率を示します。			

※市民アンケート（隔年実施）に基づく数値のため、現状値として平成29年度分を掲載。

【各施策における事業の進捗状況】

4111 環境学習の推進

事業名	実績	担当課
リサイクルプラザ、クリーンセンターにおけるクリーンバス事業（小学4年生）	実施校数：21校 参加人数：1,972人	ごみゼロ推進課
明治用水開削に関する学習（小学4年生）	実施校数：21校	学校教育課
下水道「出前講座」（小学4年生）	実施校数：15校、45クラス	下水道課
保育園・幼稚園での環境学習の実施	実施園数：27園	保育課
児童センターでの環境学習の実施	実施箇所数：9箇所	子育て支援課
かがくのひろば開催	環境に関する作品展示数：83点 ※健幸部門の中から環境に関するものを抜粋した作品数	学校教育課
環境教育に関する指導の計画	指導計画立案校数：29校	学校教育課
木づかいイベント	実施回数：4回 参加人数：1,450人	生涯学習課

(2) 参加と協働の推進 ①多様な主体による環境活動の推進

【成果指標】

指標名	基準値 (平成27年度)	現状値※ (平成29年度)	目標値 (令和2年度)
協働による環境づくりに対する満足度	36.9%	12.5%	60%
指標の見方			
環境学習施設を活用した環境学習や、環境団体との協働による講座やイベント等、多様な主体が実施する環境活動に対する市民の満足度を示しています			

※市民アンケート（隔年実施）に基づく数値のため、現状値として平成29年度分を掲載。

【各施策における事業の進捗状況】

4211 多様な主体との連携

事業名	実績	担当課
秋葉いこいの広場環境学習センターでの環境学習講座・イベント	講座実施回数：123回 参加人数：2,515人	環境都市推進課
地球温暖化対策地域協議会エコネットあんじょうとの協働事業	講座実施回数：17回 参加人数：1,043人	環境都市推進課

第3章 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）最新値

3.1 安城市域における温室効果ガス排出量の最新値

把握対象となる発生源	対象部門		二酸化炭素排出量（単位：千 t-CO ₂ ）		
			基準値 平成 25 年度	最新値 平成 28 年度	基準年度比
エネルギー起源	産業部門	製造業	1,087.9	1,066.8	98%
		建設業・鉱業	24.9	12.8	51%
		農林水産業	3.9	17.1	436%
	民生家庭部門		251.8	213.2	85%
	民生業務部門		305.1	229.4	75%
	運輸部門	自動車	339.7	332.6	98%
		鉄道	14.8	12.2	82%
非エネルギー起源	廃棄物部門	一般廃棄物	23.3	41.0	176%
計			2,051.5	1,925.0	94%

3.2 安城市域における温室効果ガス排出量の削減目標及び最新値

平成 25 年度 (2013 年度)	平成 28 年度 (2016 年度)	令和 2 年度 (2020 年度)	令和 12 年度 (2030 年度)
2,051.5 千 t-CO ₂ (基準年度)	平成 25 年度比 6.2%減 1,925.0 千 t-CO ₂ (最新値)	平成 25 年度比 10.7%減 1,832 千 t-CO ₂ (短期目標)	平成 25 年度比 26.0%減 1,518 千 t-CO ₂ (長期目標)

3.3 安城市のエネルギーに関する目標及び最新値

目標 1	基準値 (平成26年度)	最新値 (平成30年度)	目標値 (令和2年度)
1人1日あたり家庭用電気 使用量	5.56kwh	5.33kWh	5.47 kWh
目標 2	基準値 (平成26年度)	最新値 (平成30年度)	目標値 (令和2年度)
市内での再生可能エネルギー による発電容量の合計	30,100kw	48,939kw	66,000kw
目標 3	基準値 (平成26年度)	最新値 (平成30年度)	目標値 (令和2年度)
安城市内における次世代自 動車普及台数	49台	253台	500台

(資料) 安城市環境基本計画 基本的施策と成果指標一覧

基本目標1 低炭素なまちをつくる

分野別目標	基本的施策	指標名	2014	2016	2017	2018	目標年度(2020)
			平成26年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和2年度
			基準値	通常年	アンケート実施年	通常年	目標値
エネルギーの効率的な利用	省エネルギーの推進	1人1日あたり家庭用電気使用量(kWh)	5,56	5,48	5,44	5,33	5,47
	エネルギーの地産地消の推進	市内での再生可能エネルギーによる発電容量の合計(kw)	30,100	42,159	45,491	48,939	66,000
適切な交通手段の選択	環境に優しい自動車の利用促進	市内における次世代自動車普及台数(台)	49	58	168	253	500
	自転車の利用促進	市内の移動で自転車を利用する人の割合(%)	8.6	-	10.5	-	9.5
	公共交通機関の利用促進	公共交通機関に対する満足度(%)	49.4 (平成27年度)	-	51.0	-	54.0
環境と調和した事業活動の促進	事業者の取組み支援	環境配慮に関する行動や事業活動を行った事業者数(件)	75	89	74	61	80

基本目標2 暮らしと自然を守るまちをつくる

分野別目標	基本的施策	指標名	2014	2016	2017	2018	目標年度(2020)
			平成26年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和2年度
			基準値	通常年	アンケート実施年	通常年	目標値
快適な暮らしの実現	公害の防止	大気、土壌、騒音、ダイオキシン類に係る環境基準達成箇所数(箇所) ※1	32	19	12	11	11
	安全・安心で快適な生活環境の向上	安城市を、環境に関するマナーがよいまちと感じる人の割合(%)	4.5	-	3.7	-	20.0
	緑あふれる美しい都市景観づくり	樹高が3m以上になる樹木の本数(本)	139,538	140,446	141,637	144,360	148,000
自然との共生	生物多様性の保全	生物多様性に関する活動を実施した回数(回)	20	12	18	17	25
	水辺の環境保全	各河川における水質(BOD値)及び油ヶ淵の水質(COD値)の環境基準達成箇所(箇所)	20	17	20.0	19	21
農のある暮らしづくり	農に親しむ環境づくり	地元農産物を意識して購入する人の割合(%)	21.9	21.8	25.8	23.3	24.5
	農と環境の保全	エコファーマー認定人数(のべ)(人)	317	348	348	348	327

※1 全観測地点数の推移：平成26年度…32箇所、平成28年度…19箇所、平成30年度…11箇所

基本目標3 資源が循環するまちをつくる

分野別目標	基本的施策	指標名	2014	2016	2017	2018	目標年度(2020)
			平成26年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和2年度
			基準値	通常年	アンケート実施年	通常年	目標値
資源の循環	2R（リデュース・リユース）の推進	2Rの啓発回数（回/年）	24	30	36	36	36
	リサイクルの推進	一般廃棄物の再生利用（リサイクル）率（%）	24.2 （平成25年度）	21.8	21.1	19.7	25.5
ごみ減量の推進	ごみ分別、減量の徹底	1人1日あたりの最終処分量（g）	92	92	89	95	88
水循環の保全	水資源の保全と意識の向上	水源地である長野県根羽村に対する市民の認知度（%）	31	—	28.6	—	50

基本目標4 市民みんなが行動するまちをつくる

分野別目標	基本的施策	指標名	2014	2016	2017	2018	目標年度(2020)
			平成26年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和2年度
			基準値	通常年	アンケート実施年	通常年	目標値
次代につなぐ人づくり	環境学習の推進	環境に関するイベントや講座への参加率（%）	5.9	—	5.3	—	20.0
参加と協働の推進	多様な主体による環境活動の推進	協働による環境づくりに対する満足度（%）	36.9 （平成27年度）	—	12.5	—	60.0

【 × 毛 】

=====

安城市 環境部 環境都市推進課

〒446-8501 愛知県安城市桜町18番23号

TEL : 0566-76-1111 (代表)

FAX : 0566-76-1112

=====